

◎国語科観点(評価規準)

3年2学期

I	国語への関心・意欲・態度 ○ 授業への準備をしっかりと行き、国語の学習に意欲的に取り組んでいる。 ○ ワーク等提出物を丁寧に仕上げ、期日を守って提出している。
II	話す・聞く能力 ○ 文章・問題文を正確に聞き取れている（聞き取りテスト）。 ○ 作品の内容をふまえて、正しくはっきりと、また調子やリズムの特徴をつかみ、音読することができる。
III	書く能力 ○ ノートなど提出物を丁寧に仕上げ、期日を守って提出している。 ○ 読み取ったことから、自分の考えをわかりやすく書くことができる（プリント）。
IV	読む能力 ○ 文学作品に表れた作者の思いや、登場人物の心情を読み取ることができる。 ○ 和歌の効果的な表現や語句の使い方に着目して、和歌を読み味わうことができる。 ○ 登場人物の置かれた状況や言動に着目して、登場人物の生き方や考え方を理解する中で、人間や社会について自分の意見を持つ。
V	言語についての知識・理解・技能 ○ 文章中の語句や、またその意味を正しく理解している。 ○ 漢字を正しく読んだり書いたりすることができる。 ○ 助動詞や助詞の文法全体について正しく理解している。

◎社会科観点(評価規準)

3年2学期

I	社会的事象への関心・意欲・態度 ○ 社会の事象に対して、興味や関心を持っている。 ○ 忘れ物をせず、意欲的に授業にのぞんでいる。 ○ ワーク・ノートなど提出期限を守り、きちんと課題に取り組んでいる。
II	社会的な思考・判断・表現 ○ ルールを決める場合の公正と効率について正しく考察できる。 ○ 日本の選挙制度や国会・内閣・裁判所・地方自治、消費生活のしくみや制度の由来について正しく考察できる。
III	資料活用の技能 ○ 現代の日本社会の特徴をグラフや表から正しく読み取ることができる。 ○ わが国の選挙制度について、資料から正しく読み取ることができる。 ○ 国会・内閣・裁判所のはたらきについて、資料を活用し正しくとらえることができる。
IV	社会的事象についての知識・理解 ○ わが国の戦後の歴史の流れについて正しく理解している。 ○ 日本国憲法の特徴、平等権・社会権・請求権の内容を正しく理解している。 ○ 国会・内閣・裁判所・地方自治、消費生活について正しく理解している。 ○ 人権の歴史や現代の日本社会の特徴について正しく理解している。

◎数学科観点(評価規準)

3年2学期

I	数学への関心・意欲・態度 ○ ワーク等の提出物を丁寧に仕上げ、期日までに提出している。 ○ 平方根の意味を踏まえて、基本的な2次方程式を解く事ができる。 ○ 2乗に比例する関数の基本的な意味を理解し、比例定数を答える事ができる。 ○ 相似の意味を理解し、相似な図形において対応する角の大きさや辺の長さを求める事ができる。 ○ 相似な図形における相似比と面積比及び立体の体積比の関係を理解している。
II	数学的な見方や考え方 ○ 文章題において、複雑な条件を踏まえた2次方程式を立式するとともにそれを解き、題意に合う適切な解を求める事ができる。 ○ 身のまわりにある関数に関して、その数量関係を理解し、設問に適切に答える事ができる。 ○ 規則的な平面図形の変化の中で生まれる数量関係において、それらの変化を理解するとともに2次方程

	<p>式として把握し、設問に適切に答える事ができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 1次関数と2乗に比例する関数のグラフのそれぞれの性質及び等積変形を利用して、平面図形の求積に関する問題を解く事ができる。 ○ 「三角形の相似条件」を利用して、三角形の相似を証明する事できる。 ○ 相似な立体における相似比から指示された図形の体積比を求める事ができる。 ○ 「平面図形や立体における各性質」と「相似な図形における辺の比」、「三角形と平行線の定理」、「平行線と線分の比の定理」、「角の二等分線の定理」、比の性質及び補助線を利用して、長さや面積比を求める複雑な問題を解く事ができる。 ○ 提示された図形の分析を行い、解答への道筋を見出し、それに必要な事柄を適切に利用する事ができる。
III	<p>数学的な技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 因数分解や解の公式を利用して、標準的な2次方程式を解く事ができる。 ○ 1次関数と2乗に比例する関数のグラフのそれぞれの性質を利用して、平面図形の求積に関する問題を解く事ができる。 ○ 数値表から変数の関係を導き出し、関数の式の形で表現する事ができる。 ○ 文章題において2次方程式を立式するとともにそれを解き、題意に合う適切な解を求める事ができる。 ○ 縮尺と縮図を利用して、具体物の実際の長さを求める事ができる。 ○ 「三角形と平行線の定理」、「平行線と線分の比の定理」、「中点連結定理」を問題に応じて適切に組み合わせ、辺や線分の長さを求める標準的な問題を解く事ができる。 ○ 空間上において相似な三角形の組を捉え、その相似比と比の性質を利用して立体物の高さを求める事ができる。 ○ 「中点連結定理」を理解し、それを利用して提示された四角形が菱形である事を証明できる。
IV	<p>数量や図形などについての知識・理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 2乗に比例する関数の式から、そのグラフをかく事ができる。 ○ 2乗に比例する関数について、式や変域等に関する基本的な問題を解く事ができる。 ○ 平方根や因数分解を利用して、基本的な2次方程式を解く事ができる。 ○ 「三角形の相似条件」を理解している。 ○ 「三角形の相似条件」を利用して、相似な図形の組を見つける事ができる。 ○ 相似の性質を利用して、拡大図や縮図を作図する事ができる。 ○ 相似な三角形における対応する辺の比や、平行線と線分の比の関係及び重心に関する基本的な問題を解く事ができる。

◎理科観点(評価規準)

3年2学期

I	<p>自然事象への関心・意欲・態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 細胞分裂のしくみ、生物のふえ方、遺伝のしくみについて関心をもち、生命の連続性について意欲的に調べようとする。 ○ 物体の運動に興味をもち、運動の様子を調べようとする。 ○ 仕事の量や仕事率を実生活と関連づけてとらえようとする。 ○ 太陽系の惑星について関心をもち、意欲的に調べようとする。 ○ 天体の日周運動・年周運動について興味をもち、天体を観測しようとする。 ○ 授業に意欲的に取り組み、わかりやすく工夫されたノートづくりをしている。
II	<p>科学的な思考・表現</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 遺伝のしくみについて、遺伝子と関連づけて考察することができる。 ○ 記録テープの結果を処理し、物体の運動を考察することができる。 ○ 仕事の量や仕事率、エネルギーの大きさを、実験をもとにして考察することができる。 ○ 天体の日周運動・年周運動について、地球の自転・公転と関連づけて考察することができる。 ○ モデルを用いて、地軸の傾きとそれに関する事象を考察することができる。
III	<p>観察・実験の技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 記録タイマーを的確に操作し、物体の運動の記録をとることができる。 ○ 読み取ったデータを適切に処理し、グラフ化することができる。 ○ 透明半球を用いた太陽の1日の動きの観測を行うことができる。 ○ 地軸の傾きによる事象を、モデルを用いて表すことができる。
IV	<p>自然事象についての知識・理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 細胞分裂のしくみ、生物のふえ方、遺伝のしくみについて理解している。

- 理科でいう仕事の意味を理解し、仕事の量や仕事率を計算することができる。
- 道具を使っても使わなくても、仕事の量は変わらないことを理解している。
- 力学的エネルギーは一定に保たれることを理解している。
- 天体の日周運動・年周運動や、日本における式の変化について理解している。
- 太陽、惑星の特徴について理解している。
- 太陽系、銀河系、銀河について理解している。

◎音楽科観点(評価規準)

3年2学期

I	音楽への関心・意欲・態度 ○ 授業において、準備物やワークの提出などを怠りなく行い、意欲的に取り組む事ができているか。 ○ のびのびとした声で姿勢や口の開け方・発音に注意して歌唱することができた。
II	音楽表現の創意工夫 ○ 全校・学年・クラス合唱曲について、歌詞の内容や旋律の流れを感じながら表現を工夫することができる。 ○ 曲の表情に合わせて自己のイメージを持ち、表現を工夫することができる。 ○ 強弱や曲の抑揚を感じながら表現を工夫することができた。
III	音楽表現の技能 ○ いろいろな記号を理解することができる。 ○ 「クラシックギター」について、構造や文化、歴史的背景を知ることができる。 ○ 「クラシックギター」の基本的な奏法を身につけている。また、その楽器の独特の楽譜を理解して練習することができる。
IV	鑑賞の能力 ○ 雅楽「越天楽」を鑑賞し、日本の伝統芸能について理解し親しむことができた。 ○ 雅楽に使われている楽器について知ることができた。

◎美術科観点(評価規準)

3年2学期

I	美術への関心・意欲・態度 ○ 授業を受けるにあたり、忘れ物や遅刻をせず意欲的に取り組むことができたか。 ○ 提出期限が、守れているか。 ○ 授業中の指示を理解して守れているか。 ○ 授業中の説明を理解して覚えているか。
II	発想や構想の能力 ○ 篆刻の紐をデザイン 持ちやすく美しいデザインになっているか。
III	創造的な技能 ○ 名画の模写を丁寧に仕上げているか。 ○ 篆刻の印面を小篆を使い文字をバランスよく作成できているか。
IV	鑑賞の能力 ○ ギリシャ美術の理想美の追求での歴史を理解しているか。名画の作品名、作者名を正確に覚えているか。 ○ 他者の作品をよく理解し、よさや美しさへの感動を大切に出来ているか。また、その発見や感動を言葉や作品に表されているか。

◎保健体育科観点(評価規準)

3年2学期

I	運動や健康・安全への関心・意欲・態度 ○ 体づくり運動の特性を理解し、健康に関心を持つようとしている。 ○ 自分や他人の安全に配慮し学習しようとしている。 ○ 水泳、バスケットボール、ソフトボール、ハードル走、器械運動のルールを守り、進んで練習し健康・安全に注意しながら取り組むことができている。 ○ 健康な生活と病気の予防について資料を見たり、自分の日常生活を振り返りながら課題を発見しようとしている。
II	運動や健康・安全についての思考・判断 ○ 基礎的な知識を身につけ自分の能力に適した課題をもち、新たな練習方法を選んでいる。 ○ 健康な生活と病気の予防について、自分の日常生活を振りかえり、課題を見つけることができる。
III	運動の技能 ○ 体力を高める運動を身につけたり、合理的に体力を高めたりすることができる。

	<ul style="list-style-type: none"> ○ クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライの特性に応じた技能を身につけるとともに、その技能を高め、長く泳いだり、速く泳いだりすることができる。 ○ ハードル走、器械運動の技能のポイントをつかみ、技能習得や記録を高めたりすることができる。 ○ バスケットボール、ソフトボールの技能のポイントをつかみ、競技したり技能習得に挑戦をすることができる。 ○ 各種目の特性に応じた技能を練習や競技で身に付けている。
IV	運動や健康・安全についての知識・理解 <ul style="list-style-type: none"> ○ 体づくり運動について正しい理解をしている。 ○ 水泳の各泳法の特性や学び方、技術の構造、合理的な練習の方法を理解できている。 ○ バスケットボール、ソフトボール、ハードル走、器械運動の特性や学び方、技術の構造、ルールを理解できている。 ○ 健康な生活と病気の予防について理解し、知識を身につけている。

◎技術・家庭科観点(評価規準)	3年2学期
------------------------	--------------

I	生活や技術への関心・意欲・態度 <ul style="list-style-type: none"> ○ コンピュータ等の情報機器の果たしている役割について考えている。 ○ 授業に興味を持って取り組み、毎時間の授業に集中して取り組める。 ○ 授業のまとめプリントにしっかり目を通し、定期テストに臨んでいる。
	技術 <ul style="list-style-type: none"> ○ 意欲的に授業に取り組んでいる。
	家庭 <ul style="list-style-type: none"> ○ 提出物をしっかり出している。 ○ 幼児の観察や遊び方を学習したことを生かして考えるなどの活動を通して、幼児に関心を持っている。
II	生活を工夫し創造する能力 <ul style="list-style-type: none"> ○ コンピュータのソフトウェアを適切に使う方法を工夫している。 ○ コンピュータを生活の中に取り入れる方法を工夫している。
	家 なし
III	生活の技能 <ul style="list-style-type: none"> ○ コンピュータの能力を活用し、必要に応じて利用することができる。 ○ コンピュータのソフトウェアで行えることを全て理解し作業を効率的に行える。
	家 なし
IV	生活や技術についての知識・理解 <ul style="list-style-type: none"> ○ 情報手段が発達してきた経過や特徴に関する知識を身につけている。 ○ コンピュータの利点を生かした利用方法に関する知識を身につけている。
	家庭 <ul style="list-style-type: none"> ○ 幼児の遊びの役割について理解している。 ○ 基本的な信頼関係や生活習慣の形成と重要性、それを支える家族の役割について理解している。 ○ 幼児の成長を支えるための地域社会や社会の役割と重要性について理解している。

◎英語科観点(評価規準)	3年2学期
---------------------	--------------

I	コミュニケーションへの関心・意欲・態度 <ul style="list-style-type: none"> ○ ノートやワーク等の提出物を丁寧に仕上げ、期限内に提出している。 ○ 100問テスト・単語テストや Speak の作品などで高い評価を得ている。 ○ 定期考査の「興味・関心」分野で成果を修めている。
II	外国語表現の能力 <ul style="list-style-type: none"> ○ 関係代名詞・後置修飾を理解し、それを用いて適切に表現できる。 ○ 買い物の表現、食べ物や飲み物を丁寧に勧める表現を理解し、表現できている。 ○ 定期考査やサマーワークの確認テストでの「表現」分野で成果を修めている。
III	外国語理解の能力 <ul style="list-style-type: none"> ○ 英文を聞いてその内容について正しく理解することができる。 ○ 長文を読んで、その内容について正しく理解することができる。 ○ 定期考査やサマーワーク確認テストでの「理解」分野で成果を修めている。
IV	言語や文化についての知識・理解 <ul style="list-style-type: none"> ○ 既習の文法内容を正しく理解している。 ○ USE - Read の内容を把握できている。 ○ 定期考査やサマーワーク確認テストでの「言語・文化」分野で成果を修めている。